

品番 78168

レーザー距離計 L-Measure BK 50 データ転送機能付

測定距離
50 m
精度 ±2.0mm

屋内
長距離用

防塵・防水
IP54



データの転送について

●測定値をスマートフォン、タブレットに転送する場合

専用のアプリが必要です。シンワ測定公式ホームページの製品ページから各アプリストアにアクセスしてください。無償でダウンロードできます。

※対応OS: iOS 12.4～ / Android 7.1.1～

●測定値をパソコンに転送する場合

パソコンとペアリングすることで、インストールされている表計算ソフトやメモ帳などに直接数値を入力することができます。

※対応OS: windows 10

製品ページ
はこちら



詳細な操作方法是、製品ページ内の
転送方法説明書を確認してください。

■用途

- 建築現場や改装工事など敷地面積の広い建物の距離測定に。
- 測定値のデータ管理に。

■特長

- 視認性の高いグリーンレーザーです(78173のみ)。
- Bluetooth®通信機能付で、測定値をスマートフォンやタブレット、パソコンに送信できます。
- 本体に蔵Bluetooth®で、専用の受信機や送信機は不要です。
- 明るい場所でも読み取りやすい、黒地に白文字の液晶を採用しました。
- ボタンを押した時に生じる手ブレを時間差測定で防ぎます。
- 防塵・防水性能 保護等級IP54で水やほこりに強い設計です。
- 建築現場で便利な尺相当換算単位表示が可能です。

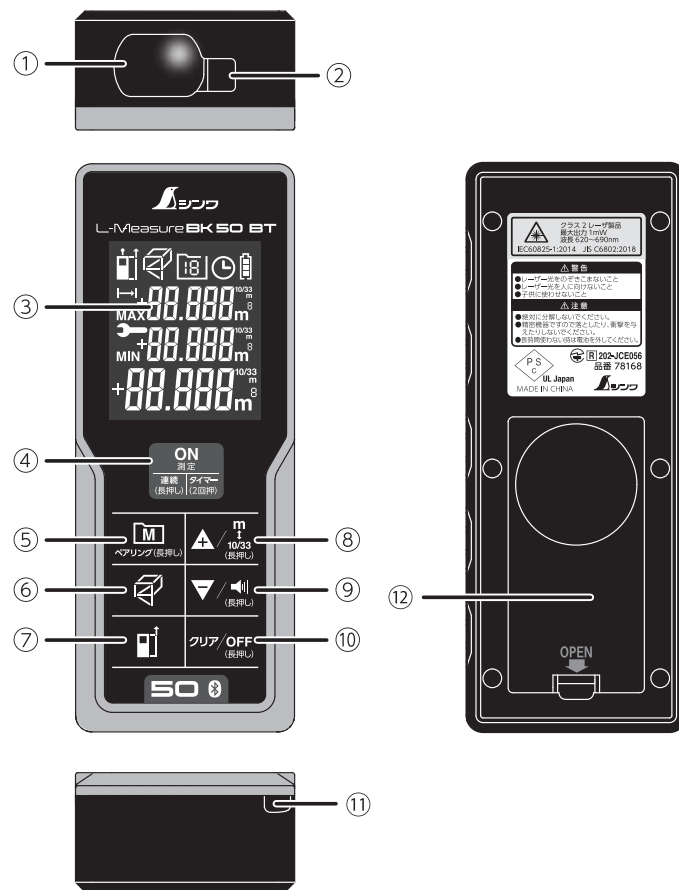
■仕様

品 番	78168	78173
測定範囲	0.3～50m	
精 度	±2.0mm*1	
出 力	1mW以下(クラス2 JIS C6802:2018)	
波 長	620～690nm	480～550nm
使用温度	0～40℃	
保管温度	-20～70℃	
防塵・防水性能	IP54*2	
Bluetooth®	4.2*3	
通信距離	7m	
電 源	単4アルカリ乾電池 2本*4 (付属の電池はモニター用のため、寿命が短い場合があります。)	
材 質	本体:ABS樹脂、アクリル樹脂、エラストマー樹脂	
オートパワーオフ	無操作状態で約3分後*5	
本体サイズ	122×47×26mm	
製品質量	120g(電池含)	
付属品	ストラップ、モニター用単4アルカリ乾電池 2本	

※1 0.3～10m…±2.0mm 10m以上…±[2.0+0.05×(D-10)]mm (D=測定距離 単位:m) 測定条件 ①照度3,000ルクス以下 ②反射率90%の白色ターゲット ③測定温度25℃ ※2 防塵性能: 粉塵が内部に侵入することを防止します。若干の粉塵の侵入があっても正常な運転を阻害しません。防水性能: いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けません。 ※3 ①通常の距離測定時のみデータを転送します。連続距離測定は対応していません。 ②転送できるデータは測定値のみです。 ※4新品のアルカリ乾電池使用時、約4,000回の測定ができます。 ※5 オートパワーオフ時には、ピッと音が鳴ります。また、照射中のレーザー光は無操作状態で約30秒続くと消えます。 Bluetooth®のワードマーク及びロゴマークは、Bluetooth SIG, Inc.の商標であり、シンワ測定株式会社はこれらの商標を使用する許可を受けています。

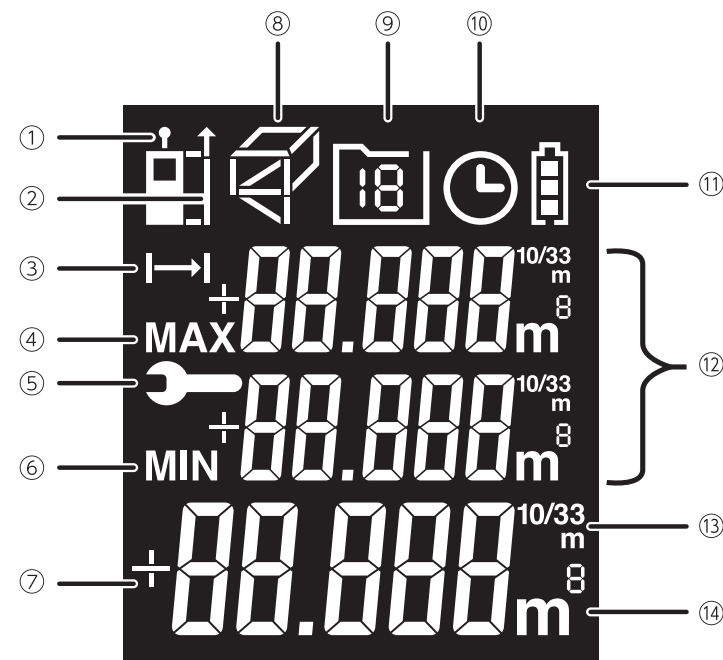
■各部の名称

※イラストは78168です。



- ①レンズ ②レーザー射出口 ③ディスプレイ ④ON・測定ボタン
 ⑤メモリー・ペアリングボタン ⑥面積・容積・ピタゴラスボタン
 ⑦測定基準切替ボタン ⑧+・単位切替ボタン ⑨-・操作音切替ボタン
 ⑩クリア・OFFボタン ⑪ストラップ取付穴 ⑫電池フタ

■ディスプレイの名称



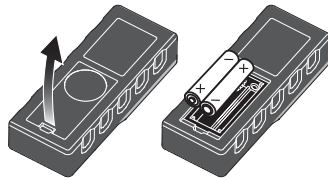
- ①レーザー光照射表示 ②測定基準表示 ③連続測定表示 ④最大値表示
 ⑤故障表示 ⑥最小値表示 ⑦測定値表示 ⑧面積・容積・ピタゴラス表示
 ⑨メモリー表示※ ⑩セルフタイマー表示 ⑪電池残量表示
 ⑫過去測定値表示 ⑬尺相当単位表示 ⑭測定単位表示

※ペアリングモード中は「b」の表示が点滅し、ペアリングに成功すると点滅が止まり点灯状態になります。

■ご使用の前に

●電池の入れ方

背面の電池フタを外し、付属のモニター用単4アルカリ乾電池 2本を正しく入れてください。

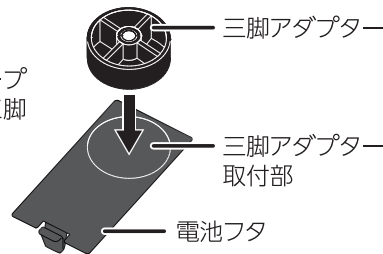


※本製品を使用していると、上図のように電池残量表示が変化し、最後は枠だけとなり、さらにそこから電池を消耗すると電源が切れます。

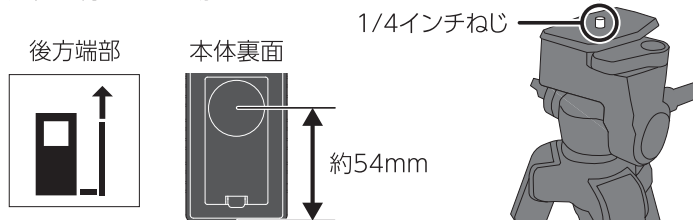
■三脚アダプターの使用方法

- 電池フタのくぼみに、別売の三脚アダプター(品番78177:BK30・50用、または品番78204:BK50グリーン用)を取り付けて使用します。

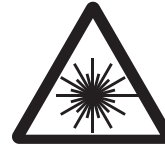
- ① 三脚アダプター裏面の両面テープのはくり紙を剥がし、電池フタ(三脚アダプター用)に貼り付けます。
※三脚アダプターを接着すると取り外すことができません。



- ② 貼り付けた三脚アダプターのねじ穴をお手持ちの三脚(1/4インチねじ)に取り付けます。
※三脚は市販の物をお使いください。
※測定基準を後方端部で測定した場合、測定値に約54mmを加えてください。



⚠ 警告



クラス 2 レーザ製品
最大出力 1mW
波長620～690nm(78168)
480～550nm(78173)
IEC60825-1:2014 JIS C6802:2018
●レーザー光をのぞきこまないこと
●レーザー光を人に向けないこと
●子供に使わせないこと

⚠ 注意

製品について

●用途以外には使用しないでください。●測定器はそれぞれ精度が決まっています。使用状況に合わせて使用してください。なお本製品の精度は「仕様」をご覧ください。●落下などによる強い衝撃を与えないでください。不具合の原因となります。●レンズを直接太陽に向けしないでください。●汚れた場合は水を含ませた布を固く絞り、拭いてください。シンナーなどの揮発油やアルコール類で拭かないでください。●レンズにほこり、ゴミが付着すると測定精度が悪化しますので、付着した時は綿棒などでやさしく拭き取ってください。●ピタゴラス測定の結果は実測値から得られる推定値です。●本製品の説明書に記載のない分解や改造はしないでください。●長期間使用しない場合は必ず電池を抜いて保管してください。●子供の手の届かない所に保管してください。●使用温度、保管温度範囲を超える環境での使用・保管はしないでください。●弊社は、本製品に関連して生じたお客様および第三者の結果的損害、付随的損害、逸失利益などの間接損害について、それらの予見または予見可能性の有無にかかわらず一切の責任を負いません。ただし、弊社に故意または重過失が存する場合またはお客様が消費者契約法上の消費者に該当する場合は、この限りではありません。本製品の使用に関し弊社が損害賠償責任を負う場合、本製品の代金相当額を限度額として賠償責任を負うものとします。

無線機器について

本製品は電波法に基づく特定小電力無線機器として技術基準適合証明(工事設計認証)を受けています。

そのため以下の内容を遵守して使用してください。なお、本製品を使用する際に無線機器の利用に関する資格や免許は不要です。

●本製品は、裏面のラベルに電波法で定める技術基準に適合している無線機であることを証明する技適マーク㊿が付いています。このラベルは剥がさないでください。●日本国外では使用しないでください。

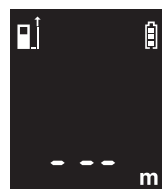
■操作方法

- ※レーザーポイント照射中は、レーザー光照射表示が点滅します。
- ※無操作状態が約30秒続くと、レーザーポイントの照射が自動的に止まり、レーザー光照射表示が消えます。

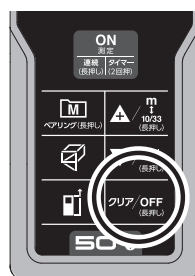
(1)電源のON/OFF



- ① 電源がOFFの状態ですべてのボタンを押すと、ディスプレイに下図のような表示が表示されます。以下この状態を「スタート画面」と呼びます。

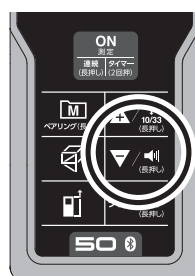


スタート画面



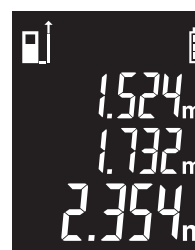
- ② クリア・OFFボタンを長押しすると電源が切れます。
※メモリーの内容と測定単位の設定はクリア・OFFボタン長押しで電源を切った時点で保存されます(電池を抜いても保存されます)。
- ③ 無操作状態が約3分続くと、オートパワーオフ機能により、自動的に電源が切れます。

(2)操作音の切り替え



- ① 「スタート画面」で一・操作音切替ボタンを長押しすると、操作音をOFFにすることができます。
- ② もう一度長押しすると元の設定に戻ります。
※操作音の設定は電源を切るとリセットされます。

(3)距離測定



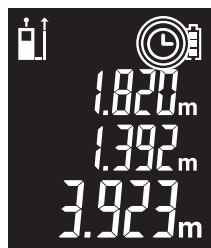
- ① 「スタート画面」でON・測定ボタンを押し、レーザーポイントを照射します。
- ② レーザーポイントを測定基準物に照射し、ON・測定ボタンを押すと、ディスプレイに照射ポイントから測定基準点までの距離が表示されます。
- ③ ①、②を繰り返すと、今回の測定値は下段に表示され、前回と前々回の測定値は中段と上段に表示されます。以下この状態を「距離測定画面」と呼びます。
- ④ クリア・OFFボタンを押すたびに表示している直近の測定値がクリアされ、1つ前の状態に戻ります。

(4)連続距離測定



- ① 「スタート画面」でON・測定ボタンを長押し(約2秒)すると、連続距離測定表示が点灯し、連続距離測定が開始されます。
- ② 連続距離測定時はボタンを押さなくても自動的に測定値が切り替わります。
- ③ 連続距離測定中の最大値(MAX)が上段に、最小値(MIN)が中段に、現在の測定値が下段に表示されます。
- ④ もう一度ON・測定ボタンを押すと、連続距離測定が終了します。
- ⑤ ④の状態ですべてのボタンを押すと、最大値、最小値表示は消え、現在の測定値が下段に残ります。もう一度押すと通常の距離測定になります。

(5)セルフタイマー



- ①「スタート画面」、もしくは「距離測定画面」でON・測定ボタンを素早く2回押します。
- ②セルフタイマー表示が点灯し、約5秒後に自動的に計測を開始します。
※セルフタイマーは(3)距離測定、(10)面積測定、(11)容積測定、(12)ピタゴラス(2点)測定、(13)ピタゴラス(3点)測定、(14)加算・減算の各モードで使用することが可能です。

※基準となる面に当てて測る際に、スイッチ操作によるブレを軽減します。

(6)測定単位切替



- ①＋・単位切替ボタンを長押しすると、測定単位をm(メートル)表示から10/33m(尺相当換算)表示に切り替えることができます。
- ②もう一度長押しすると元の測定単位に戻ります。



メートル表示



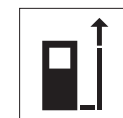
10/33m(尺相当換算)表示

※10/33m(尺相当換算)表示は、距離測定時とメモリー呼び出し時のみ使用できます。面積測定時には㎡、体積測定時には㎥に単位が切り替わります。

(7)測定基準切替



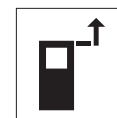
- ①「スタート画面」の測定基準は後方端部に初期設定されています。
- ②測定基準切替ボタンを押すたびに前方端部と交互に切り替わります。
- ③電源をOFFにすると後方端部の設定に戻ります。



後方端部

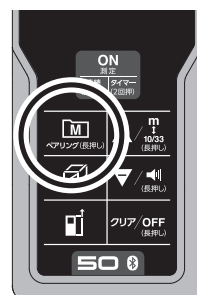


切替



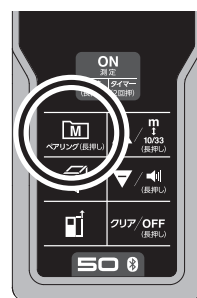
前方端部

(8)特定測定値記録



- ①距離測定後にメモリー・ペアリングボタンを長押しするとメモリー表示が一瞬点灯し、ピーツと鳴り、その時点での測定値が1番目のメモリーに記録されます。
※測定基準は記録されません。
- ②別の距離を測定後、①と同じ操作をすると、続けて2番目、3番目…と記録されます。
- ③(3)距離測定の他に、(10)面積測定、(11)容積測定、(12)ピタゴラス(2点)測定、(13)ピタゴラス(3点)測定の各モードで使用することが可能です。

(9)メモリー呼び出し

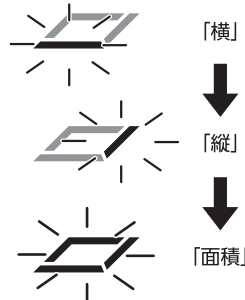
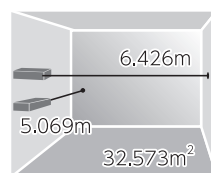


- ①「スタート画面」もしくは「距離測定画面」でメモリー・ペアリングボタンを押すと、1番目のメモリーの値(直近の測定値)が表示されます。
- ②＋ボタンを押す度に2番目、3番目…10番目のメモリーの値が表示されます。－ボタンを押す度に10番目、9番目…1番目のメモリーの値が表示されます。
- ③メモリーには10回分の測定値が記録できます。また、各測定値はクリア・OFFボタンを押すと消去することができます(測定値がない場合は「---m」が表示されます)。
- ④メモリー・ペアリングボタンを押すと、「スタート画面」もしくは「距離測定画面」に戻ります。

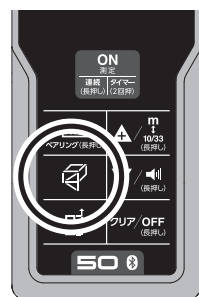
(10)面積測定



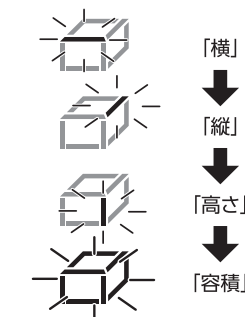
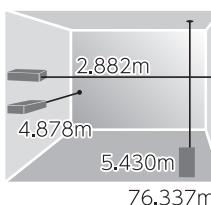
- ①「スタート画面」で面積・容積・ピタゴラスボタンを1回押します。
- ②面積アイコンが表示され、測定する辺が点滅します。
- ③「横」「縦」の順で測定すると、下段に面積が表示されます。
- ④クリア・OFFボタンを押すたびに表示している直近の測定値がクリアされ、1つ前の状態に戻ります。



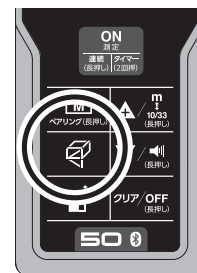
(11)容積測定



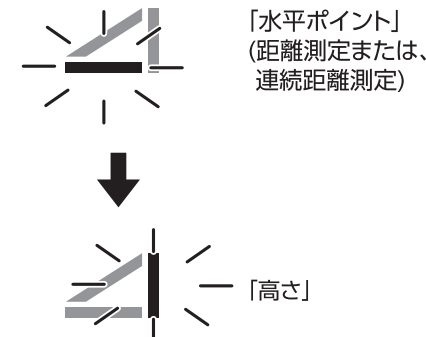
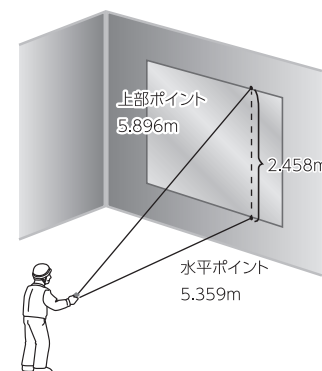
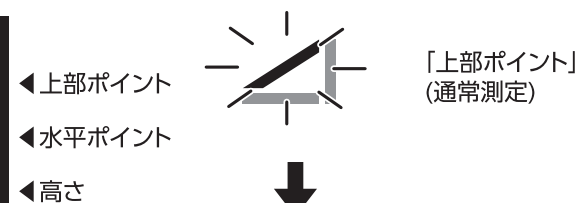
- ①「スタート画面」で面積・容積・ピタゴラスボタンを2回押します。
- ②容積アイコンが表示され、測定する辺が点滅します。
- ③「横」「縦」「高さ」の順で測定すると、下段に容積が表示されます。
- ④クリア・OFFボタンを押すたびに表示している直近の測定値がクリアされ、1つ前の状態に戻ります。



(12)ピタゴラス(2点)測定



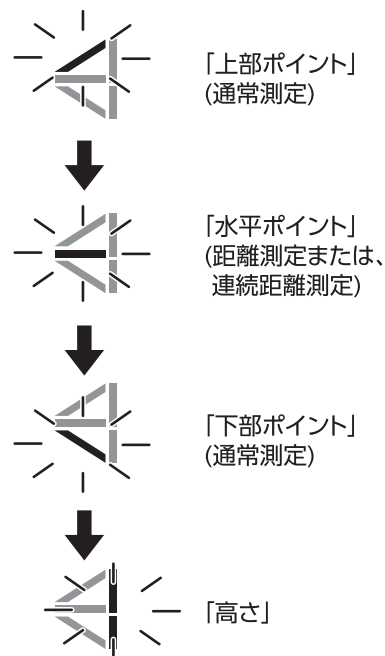
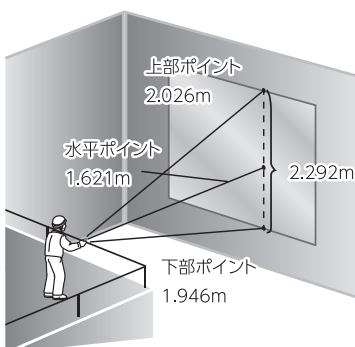
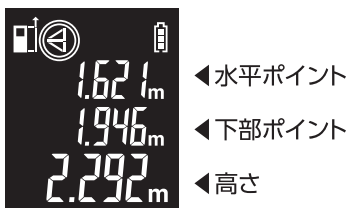
- ①「スタート画面」で面積・容積・ピタゴラスボタンを3回押します。
- ②ピタゴラス(2点)アイコンが表示され、測定する辺が点滅します。
- ③「上部ポイント」「水平ポイント」の順で測定すると、下段に高さが表示されます。
※水平ポイント測定時にON・測定ボタンを長押しした時は連続距離測定となるので水平位置付近でレーザーポイントを上下に移動させ、最短距離を測定値として取り込むことで、より正確な水平距離を測定できます。もう一度押すと測定値が確定します。
- ④クリア・OFFボタンを押す度に表示している直近の測定値がクリアされ、1つ前の状態に戻ります。



(13)ピタゴラス(3点)測定



- ①「スタート画面」で面積・容積・ピタゴラスボタンを4回押します。
- ②ピタゴラス(3点)アイコンが表示され、測定する辺が点滅します。
- ③「上部ポイント」「水平ポイント」「下部ポイント」の順で測定すると、下段に高さが表示されます。
※水平ポイント測定時にON・測定ボタンを長押しした時は連続距離測定となるので水平位置付近でレーザーポイントを上下に移動させ、最短距離を測定値として取り込むことで、より正確な水平距離を測定できます。もう一度押すと測定値が確定します。
- ④クリア・OFFボタンを押すたびに表示している直近の測定値がクリアされ、1つ前の状態に戻ります。

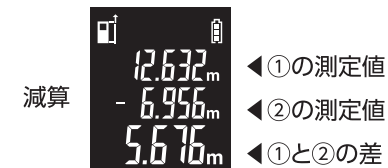
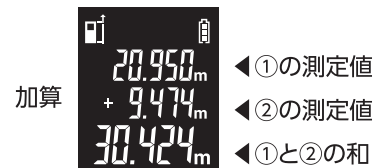


(14)加算・減算



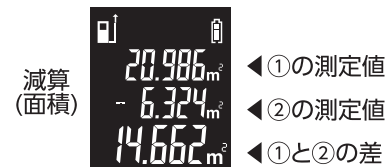
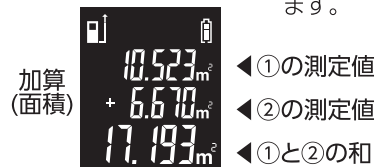
●距離測定・ピタゴラス(2点、3点)測定の場合

- ①(3)距離測定、(12)ピタゴラス(2点)測定、または(13)ピタゴラス(3点)測定を行います。
- ②+ボタン(または-ボタン)を押し、レーザーポイントを測定対象物に照射します。その後、ON・測定ボタンを押して距離測定またはピタゴラス(2点または3点)測定を行います。
- ③②の測定値が出た状態でON・測定ボタンを押すと、①の測定値に②の測定値が加算(減算)された値が下段に表示されます。
- ④クリア・OFFボタンを押すと、最後の操作を取り消すことができ、もう一度押すと測定値が消去されます。



●面積測定・容積測定の場合

- ①(10)面積測定、または(11)容積測定を行います。
- ②+ボタン(または-ボタン)を押し、レーザーポイントを測定対象物に照射します。その後、ON・測定ボタンを押して面積測定または容積測定を行います。
- ③②の測定値が出た状態でON・測定ボタンを押すと、①の測定値に②の測定値が加算(減算)された値が下段に表示されます。
- ④クリア・OFFボタンを押すと、最後の操作を取り消すことができ、もう一度押すと測定値が消去されます。



(15)データ転送

●ペアリング手順

「スタート画面」でクリア・OFFボタンを押し、表示を「0.000m」にします。「距離測定画面」では、数回クリア・OFFボタンを押すことで表示を「0.000m」にできます。表示が「0.000m」の状態でクリア・OFFボタンを長押しすると画面に「b」のアイコンが点滅し、ペアリングモードに入ります。接続する機器を操作してペアリングに成功すると、点滅が止まり点灯状態になります。

●データ転送機能について

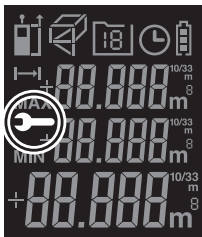
通常の距離測定時のみデータを転送します。連続距離測定機能はデータ転送に対応していません。転送できるデータは測定値のみです。

■エラーコード

Info	原因	処置
204	測定範囲外	50mを超えない範囲で測定してください
205		
207	本体が測定対象が動いている	本体と測定対象を安定させてください
252	温度が高すぎる	本体を使用温度まで冷ましてください
253	温度が低すぎる	本体を使用温度まで温めてください
255	受信シグナルが弱すぎる	白い紙や市販のターゲットプレートを使用し、測定条件を調整してください
256	受信シグナルが強すぎる	
258	初期化エラー	電池を抜いて入れ直した後に電源を入れ直してください

※その他のエラーが出た場合は電源のON/OFFを繰り返してください。

■アフターサービス



故障した場合には故障表示が点灯します。
本製品のアフターサービス修理は行いません。
保証規定に基づき保証期間(購入から2年間)内の無償新品交換とさせていただきます。
保証規定はp.16の「■保証規定」をご確認ください。
無償交換をご希望の場合はお買い上げの販売店へお持ちいただくか、当社お客様相談室
0120-666899までご連絡ください。